

巻末資料 21 プロジェクト活動内容及び大会出場戦績状況（平成 20 年度現在）

プロジェクト名	メンバー数	活動内容（平成 17～19 年度）
電気自動車	9	卒業研究課題として情報システム工学科の研究室メンバーを中心に活動。大会「四国 EV ラリー 2007」ではロングディスタンス部門 5 台中 2 位、未舗装路走行部門 5 台中 2 位。
ソーラーカー	22	実績データの分析により 2 号機、3 号機と改良、改造を重ねている。大会「DREAM CUP ソーラーカーレース鈴鹿 2007」では 4 時間耐久レース部門 49 チーム中 14 位。
ソーラーボート	5	一年ぶりに開催された「柳川ソーラーボート 2007 大会」に参加したが、途中リタイヤという残念な結果だった。好タイムの完走を目指し研究中。
ロボコン	26	毎年テーマやルールが変わる「NHK 大学ロボコン大会」に対応するロボットを製作する。書類審査、ビデオ審査に合格して本大会に出場できる。4 年連続出場しているが予選突破の壁が厚い。
ロボット相撲	20	平成元年より続く「全日本ロボット相撲大会 3kg 級」の全国大会を目指し予選地区大会から参加。平成 17 年には全国大会ベスト 16 の好成績を残したが、以降全国大会出場を逃している。九州大会は本校アリーナで毎年開催し大会運営にも貢献している。
太陽光発電	5	平成 20 年度よりソーラーボートプロジェクトと統合。
手作りアクセサリ	25	シルバー、ビーズなどさまざまな手法でアクセサリを製作。作品は学園祭などで展示・販売している。平成 18 年度から 3 年連続、東区コミュニティーユースに採択され公民館などで教室を開き、地域に密着した活動を行なっている。
ロボカップ	21	「Robo Cup ジャパンオープン」には毎年、優勝もしくは準優勝し、世界大会に 7 年連続出場している。AIBO サッカーロボットの实演などでイベント参加も多い。
ビオトープ	22	平成 17 年「乙女が池に虫を生息させよう」を目標に環境問題に取り組むプロジェクトとして発足。学園内の環境改善、地域に向けての勉強会など精力的に活動している。3 年連続、東区コミュニティーユースに採択され、小学生対象に和白干潟自然観察勉強会を開催している。
植物環境	15	平成 18 年度発足。学校内の植物環境、生息状況を調査し、植物マップや案内板を製作、掲示している。「生き物づくり」を体験し、環境問題も学習している。
飛行ロボコン	12	知能機械工学科の研究室メンバーを中心に活動。初年度平成 19 年 3 月の「全日本学生室内飛行ロボットコンテスト」では初出場ながら飛行機タイプ部門 22 チーム中 6 位入賞。
二足歩行ロボット	8	平成 19 年度発足。大会出場に向け研究中。
真空管アンプ	13	一度解散していたが平成 19 年度に復活。真空管の原理を学習しながらアンプの自己製作を行っている。
エコ FIT	28	平成 20 年度新プロジェクト。環境イベントなどに参加。